

令和7年11月29日

令和7年度 第2回 大阪市立鳴野小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立鳴野小学校

校 園 長 名 崎本 靖朋

日 時	令和7年11月29日（土） 11時40分～12時40分（60分）	
場 所	大阪市立鳴野小学校 校長室	
出席者	委員 など	7名（会長1名、委員6名）
	校 園	2名（校長、教頭）
	区役所	1名（課長代理）
議 題	(1) 令和7年度「運営に関する計画」（中間評価）について (2) 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果と公表について	
協 議 要 旨	<div>協議の結果</div> <div>意見の概要</div>	
	(1) 中間評価において、目標達成に向けた取組内容及び達成状況・進捗状況に関して理解を得た。	<ul style="list-style-type: none"> ・(補足説明した)給食の完食に向けての取り組みについて個人単位か学級単位の取り組みなのか。 →1・2学期は個人、3学期は学級単位。 ・病気等の理由により、給食の完食が難しい場合の学校の対応はどうしているか。 →基本的に個別対応と、事由について学級での他の児童への説明（保護者と要相談の上）。 ・本年度から導入した通知表の2期制の成果について。 →保護者から特に問い合わせはなく、理解して頂いている。また教職員の負担軽減となり、働き方改革につながった。 ・今後の学校行事を精選する中で、学習だけでなく、運動会やかけ足大会、ハッピーフェスティバルなど様々な児童が活躍できる場の提供は必要。 ・スクールカウンセラーへの相談について敷居が高いと感じている保護者が多い。気軽に相談できることを、保護者に周知・案内してほしい。
	(2) 「全国学力学習状況調査」の結果を見て、これまでの取り組みに関して理解を得た。	<ul style="list-style-type: none"> ・理科だけでなく、国語も昨年より向上している。要因は何か。 →特別な実践は行っていないが、話し合い活動や日々の宿題等これまでの積み重ねの成果によるものと考えている。 ・質問紙「27」の項目を受けて、教職員も地域の行事へぜひ参加してほしい。
協 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度「運営に関する計画」（中間評価） ・令和7年度「全国学力・学習状況調査」検証シート 	
備 考	傍聴者[0]名	